

中央防災会議
「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に関する専門調査会」(第5回)
議事概要について

中央防災会議事務局(内閣府(防災担当))

1. 専門調査会の概要

日時 : 平成16年11月30日(火) 13:30~15:30
場所 : 全国都市会館 3階 「第一会議室」
出席者 : 溝上座長、阿部、新谷、伊藤、今村、入倉、笠原、島崎、杉山、
中埜、長谷川、濱田、翠川、山崎の各専門委員、
柴田政策統括官(防災担当)、上総参事官(地震・火山対策担当)、
他

2. 議事概要

笠原委員から北海道WGの検討状況の報告、事務局から資料の説明を行った後、各委員に御議論いただいた。各委員からの意見等は以下のとおり。なお、詳細な議事録については後日各委員の確認を経た上で公表の予定。

- 検討対象地震の震源域の検討にあたっては、その結果を示すだけでなく、既存の研究成果との整合についても併せて示したほうがよい。
- 微地形区分の分類方法は、分類する者や地域によって異なり、実際の地形等から区分の見直しを行うと、結果として大きく変わってくることもある。今回の見直しは概ね妥当と考えてよいのではないか。
- 津波の再現計算においては、波源域が海溝軸付近のみの場合と、海溝軸及びプレート面の場合とでは、生じる津波の波長が異なる点に留意して行うとよい。

津波についての今後の検討は、北海道WGで精力的に行うこととなった。

<連絡・問い合わせ先>

内閣府 地震・火山対策担当参事官補佐 尾崎 友亮
参事官付主査 宮川 康平

TEL : 03-3501-5693 (直通) FAX : 03-3501-5199